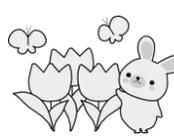


目標 豊かで確かなことばの力をつけるために、自分のことばの生活をみつめよう。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要	学習ポイント	指導形態・準備物	評価方法	他との関連						
前期	4	1	1 学びをひらく	オリエンテーション 書き留める 情報を正確に聞き取る	2	言葉の記録の仕方を工夫する。 ポイントを押さえた聴き方を工夫する。		ノートの作り方を学ぼう。 必要な情報の要点を押さえながらメモをとろう。	一斉	中間テスト 期末テスト 漢字テスト 語句テスト	群読技法プリントの活用  ◎ことばの教育「問答ゲーム」 ◎ことばの教育「絵の分析」						
		2		○野原はうたう(詩)	1	気持ちが伝わるような読み方の工夫をする。	④	声の大きさ、緩急、強弱、間、発音などに注意しよう。	グループ別 一斉	グループ別 自己評価表							
		3		声をお届け(群読)	2	詩に対する思いを群読で表す。	②										
		4		○にじの見える橋(物語)	5	人物の行動から気持ちをとらえる。	④	少年の気持ちの変化をつかもう。	グループ別	ワーク プリント ファイル							
	5	5		○ダイコンは大きな根?(説明)	3	段落の役割に着目して読む。	④	段落の役割について知ろう。									
		6		○友達をみんなに紹介しよう	3	相手の話を正確に聞き取り取材をす	③	聞き違いや思いこみに注意して正確に聞き取ろう。									
		7		○ちよっと立ち止まって(説明)	4	段落の働きをとらえる。	④	3つの図を手がかりに段落について理解しよう。									
		8		★言葉1「話し言葉と書き言葉」	2	話し言葉と書き言葉の特徴を知る。	⑤	話し言葉と書き言葉の特徴に違いのあることを知ろう。									
	6	7		2 読書と情報	○スピーチ名人になろう	2	30秒で魅力あるスピーチを考える。	③	具体例を短く添えて200字以内の原稿を書こう。	一斉		一斉	文法テスト 授業への取り組み				
					前期中間テスト												
					○はじめての詩・詩四編(詩)	4	筆者の物の見方を理解し自分の考えを持つ。	④	自分の知識や体験と関連づけながら読もう。書こう。								
					* 群読を創る												
		★漢字1「漢字の組み立てと部首」	1		漢字の組み立てと部首を知る。	⑤	漢字の組み立てと部首名を覚えよう。										
		○調べる【辞書・インターネット】	1														
		○おいしい読書(読書活動)	2		これまでに読んだ本から読書紹介をす	②	紹介するのに必要な情報を整理し、わかりやすい紹介を工夫しよう。										
		○雪とバイナッブル(物語)	1		情報を読み取り、自分の考えを持つ。	④	必要な情報を取り出しながらか読もう。										
	8	7	○大人になれなかった弟たちに(物語)		5	時代や状況の中で自分をみつめ、生き方を深めながら読む。	④	当時の「僕」と今の「僕」の思いについて考えよう。					平和学習				
			○平和プログラム		1												
			○文法への扉1		3	文節、単語に分けながら文を読む。	⑤	文節や単語の分け方を知ろう。									
			○文法への扉2		4	文節相互の関係を知り、互いの働きを理解する。	⑤	文節の働きを知り互いの関係を知ろう。									
8	16	夏休み明け「文法テスト」															
9	9	3 つながりを読む	○江戸からのメッセージ(随筆)	1	情報を読み取り、自分の考えを持つ。	④	必要な情報を取り出しながらか読もう。										
			○星の花が降るころに(物語)	3	文脈の中の言葉に注目して情景を想像	④	人物の気持ちや行動、場面展開、情景描写に注意して読もう。										
			○シカの「落ち穂拾い」(記録)	4	記録の文章を読み、内容や考え方で興	④	図表の役割に注意しながら、事実と考えを読み分けよう。										
			前期後半テスト														
	10		10	4 いにしえの心にかれる	○書写「いろは歌」(毛筆)	3	いろは歌を読み丁寧なひらがなを書く。	⑤	書きながら古文の響きや調子に慣れよう。				国語便覧の活用				
					○七夕に思う(古文・解説)	2	古典に興味を持ち、親しむ。	④	様々な古典作品のあることを知り、触								
					○蓬萊の玉の枝(古文)	4	古典作品を読み古典のリズムに慣れ	④	昔も今も人の思いに変わらない部分があることを読み取ろう。								
					○群読「心を伝える」	2	心を乗せた群読を創造する。	③	群読の表現方法を効果的に使おう。								
11	11		5 論点をとらえる		○今に生きる言葉(漢文)	2	中国の古典にする由来を知る言葉の今に生きていることを知る。	⑤	繰り返し音読しながら、漢文独特の言い回しに慣れよう。				国語便覧の活用				
					○流水とわたしたちの暮らし(説明)	7	文章から得た情報をもとに自分の考えを広げる。	④	中心部分とそれを支える部分を読み分け、筆者の主張を読み取ろう。								
					○言葉2「指示する語句と接続する語句について知る」	1	指示する語句と接続する語句について知る。	⑤	こそあど言葉やさまざまな接続の仕方を知ろう。								
					後期中間テスト												
後期	12	6 表現を見つめる			○百人一首	4	古典の学習を生かして百首を暗誦す	③	くりかえし声に出して覚えよう。				中間テスト 学年末テスト 漢字テスト 語句テスト 提出物 自己評価表 ノート ワーク プリント ファイル 群読 文法テスト 授業への取り組み				
					○感じたことを文章にしよう	2	鑑賞文を書く。	②	百人一首の中から好きな歌を選び鑑賞文を書こう。								
					○少年の日の思い出(小説)	8	人物の心情をとらえ、人物の生き方について考える。	④	「僕」の揺れ動く心情をとらえよう。								
					○漢字2「漢字の音訓」	2	漢字には音訓二通りの読み方のあることを知る。	⑤	音読みと訓読みの違いを知り、理解しよう。								
	1			1	6 表現を見つめる	○漢字3「漢字の成り立ち」	2	漢字の成り立ちには象形・指事・会意・形声があることを知る。	⑤	漢字の成り立ちの違いを知ろう。				国語便覧の活用 図書室の利用 辞典の活用			
						○わかりやすく説明しよう	3	情報を整理しわかりやすい構成で書く。	②	情報を集め、わかりやすく書こう。							
						○木は旅が好き(詩)	3	言葉や表現に通意しながら作者の思いを創造しながら読む。	④	さまざまな言葉や表現に着目しながら詩を読もう。							
						○言葉3「さまざまな表現技法」	2	思いを伝えるための様々な表現技法について知る。	⑤	思いや考えをよりうまく伝える方法のあることを知ろう。							
	2		2	6 表現を見つめる		○文法への扉3「単語の性質を見つけよう」	10	自立語・付属語、活用の有無、体言・用言単語について知る。	⑤	文節、単語に区切り、文節相互のかんけい、自立語付属語の違いを知ろう。							
						1/2年 学年末テスト											
						○話題をとらえて話し合おう	2	話題の流れをとらえ、相手の反応をふまえながら話す。	③	互いの考えをよく聴きながら、話題の流れに沿って話をしよう。							
						○調べたことを報告しよう レポートにまとめる	4	集めた情報を整理し、書き方や構成を工夫する。	②	情報整理の仕方の工夫やまとめかたの工夫をしよう。							
3	3	6 表現を見つめる	○言葉を探検する ポスターセッションをする			4	図表やキャッチコピーなどを効果的に用いて調べたことをわかりやすくまとめ	②	調べたことを相手にわかりやすく伝える方法をしり、工夫して発表しよう。								
			○書写(毛筆)			2	大筆を使って楷書、行書で字を書く。	⑤	楷書、行書の特徴を知り、書き方を工夫しよう。								
			ことわざを覚えよう														
			○調べたことを報告しよう レポートにまとめる			4	集めた情報を整理し、書き方や構成を工夫する。	②	情報整理の仕方の工夫やまとめかたの工夫をしよう。								
計	44				140	①関心・意欲・態度 ②話す聞く ③書く ④読む ⑤言語についての知識・理解・技能											

